

施設名	こども総合知育研究所ドリームホープ		
代表者	高根澤 弘恵	設 立	令和7年10月
所在地	いわき市平作町3-2-13		
H P	https://iwaki-dream-kids.jp	T E L	0246-68-8782
E-m a i l	dram.school.kids3@gmail.com	F A X	なし
対 象	小学生以上		
定 員	15名		
スタッフ	6名（外国人講師在籍）		
専門家の有無	教員免許1名		
活動日・時間	月（火）・水・木 10:00～13:30 ＊祝日等にて月曜日が多いため火曜日開講あり		
理 念 特 色	<p><スクール理念></p> <p>【日常にプラスワン！あなたの笑顔に出会える場所でありたい】を信条に、これまで学習塾を運営し培ってきた、詰め込まない学習と、心を育てて成績UPを理念に、カリキュラムを構成しています。</p> <p>また、コミュニケーションの輪が広がり、本人のご要望があれば、習い事付き学童クラスとの併用が可能。さらに大きなコミュニティでのチャレンジができます。</p> <p><スクール特色></p> <p>全国にてママ向け講座を展開する塾長ならではのカリキュラム構成。アクティビティと知育、食卓を囲む栄養コーチングを取り入れています。塾長は、いわき市では、子育て支援を行う一般社団法人ウェンディでの「おうちでできる知育」子育て講座を担当。また、小中学校へ配布されている「はまっこ新聞」では、栄養子育て、栄養×学力を主とする記事を連載。栄養子育て、習慣コーチング、知育コーチングで心を育てて成績アップを軸に、孤立しないコミュニティを目指しています。</p> <p>また、年に1回、外部講師の方をお呼びした、講演会を主宰。地域に根付き、「教育の力で地域をつなぐ」を企業理念に運営しています。</p> <p>—これまでのコラボ講演実績—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大嶋啓介氏 ・中村文昭氏 ・石田勝則氏 <p>—代表・スクールのメディア・表彰実績—</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2019年 習い事付き学童ドリームスクール いわきビジネスプランコンテスト第二次創業部門賞獲得 ・2021年 女性起業家21名に選出 「自分らしく生きるヒントが詰まったストーリー」共同書籍 ・2022年 president 5月号 特集取材掲載 ・2023年 令和のBOOMにて特集 		

活動紹介	<p><学習支援> <input type="checkbox"/>自己肯定感を育み、自分に期待する力を育む 学習をツールとして、これまで培ってきた心を育てて成績UPを掲げています。詰め込みの学習ではない英語学習や一人一人の特性に合わせた、小ステップ式、復習反復式の算国の学習を行います。</p> <p><体験学習> <input checked="" type="radio"/>屋内学習 <input type="checkbox"/>日常にプラスワンの食育活動 食卓を共に囲むことは、コミュニケーションの輪をつくる最大のツールであり、お料理や大皿で囲む食事を経験することにより、コミュニケーションの輪を広げていきます。 <input checked="" type="radio"/>屋外学習 <input type="checkbox"/>屋外活動 公共の移動手段を使い、遠足気分で屋外活動を行います。 <input checked="" type="radio"/>留学プログラムの実施（希望者のみ） 視野を広げ、自信をつくる、大きな第一歩として、スタッフ同行の留学プログラムを実施。自分に期待し、広げる力をつけていきます。</p> <p><教育相談> <input type="checkbox"/>ママクラス併設し、ママの学びを支援いたします。習慣・食・コーチングに焦点を当て、月1回実施 <input type="checkbox"/>通所ごとの指導報告書の配信</p> <p><仲間づくり> 学習だけではなく、体験学習や食卓を囲むことにより、コミュニティづくりをしていきます。また、我がスクールでは、習い事付き学童クラスが併設されているため、コミュニティを広げていく導線ができています。</p>				
費 用	入学金:11,000 円 年間費用:通所日数、カリキュラムにつき変動（年間 10,000 円～25,000 円程度） ＊年間費用には、施設管理費、テキスト代、塾保険費等が含まれます） お月謝:週1回通所 17,600 円/週2回通所 25,300 円/週3回通所 30,800 円 ＊チケット制:1回 4,500 円				
保護者との連携	受け入れの際のご面談にて、保護者様のご意向をお聞きし、共に相談しながら歩んでいきます。その他、毎回の報告書の配信等にて、報連相を行います。				
学校との連携	通所決定後、代表が校長先生へご挨拶へ参ります。連携が必要な際には情報交換、相談をさせて頂く論旨をご挨拶させて頂きます。				
通所者数	10月開所にあたり、現在4名が所属（令和7年9月現在）				
施設としての方針	学習支援	体験活動	屋内活動	教育相談	仲間づくり
	◎	○	○	◎	◎

【記号について】「◎」…特に力を入れている活動、「○」…実施している活動、「△」…場合によっては実施する活動、「－」…活動していない